

弘前大学

国立大学／4年制・6年制

概要(プロフィール)

【所在地】青森県弘前市文京町1番地

【設立年】1949年(昭和24年)

【学 部】人文社会科学部/教育学部/医学部/理工学部/農学生命科学部

【大学院】人文社会科学研究科/教育学研究科/医学研究科/保健学研究科/
理工学研究科/農学生命科学研究科/地域社会研究科/地域共創科学研究科

【学生数】(学部) 5,939/ (大学院) 997



県内就職の促進に向けた主な取組

【目標】地元自治体や産業界、高等教育機関等と連携し、大学の専門的かつ幅広い人材と知的資源を活用して、地域課題の解決に資する人材の養成や、地域定着に資する取組を展開する。また、履修証明プログラムや公開講座・ワークショップなど、地域のニーズを反映した実践的なリカレント教育等を展開し、地域の担い手となる人材養成にも取り組む。 評価指標：地域の人材養成・定着に資するプロジェクトの件数を令和3年度より30%以上増加させる。(第4期中期目標期間最終年度(令和9年度))

【新規】●学生と企業の接点の多様化を図り、企業を知る取組

①オンライン企業研究 課題1

ウェブ上3時間で、会社説明と職場体験、経営者及び若手職員から学生へのフィードバック等を盛り込んだ企業研究を、県内企業へ展開する。

②就活生による企業採用ページ診断 課題2

本学ゼミ・研究室所属の学生が就活視点で企業採用ページの診断を行い、経営者等との意見交換を通じて、学生と企業との交流の機会を創出する。

③理系学生向けの取組 課題3

県と連携して、県内就職の促進に向けた企業経営者の学生向け講話、研究室教員と企業の交流会等の開催

概要(プロフィール)

【所在地】

- ・青森県青森市大字合子沢字山崎153番地4

【設立年】

- ・1993年

【学 部】

- ・経営経済学部(経営学科/経済学科/地域みらい学科)

【学生数】

- ・1,258名



県内就職の促進に向けた主な取組

【目標】

県内就職率38.9%（就職先企業の本社所在地ベース）

※第3期中期計画（平成30年度から令和2年度までの過去3年の平均値）

【継続】

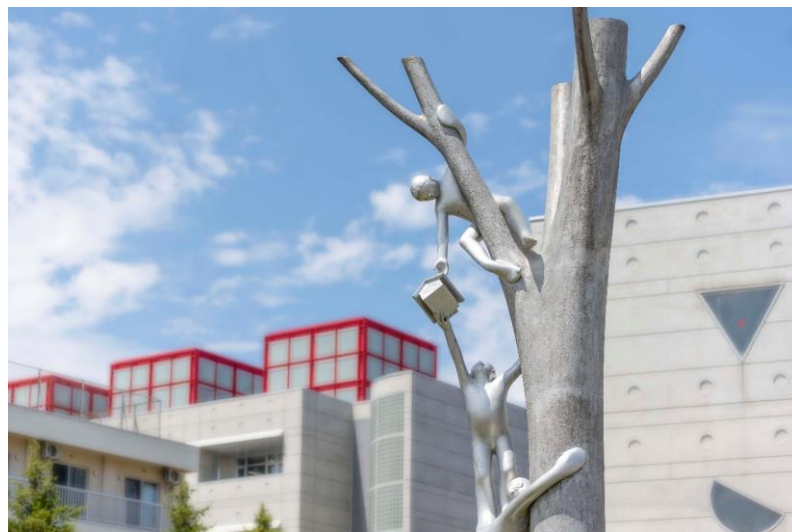
- ①キャリア形成に関する卒業生を招いた講演会及び卒業生を囲んだ交流会の実施
- ②県内企業バスツアー（県内各地にコースを設定）
- ③企業連携推進員による企業訪問活動（県内企業を重視した訪問活動）

青森県立保健大学

公立大学／4年制

概要(プロフィール)

- 【所在地】 青森市大字浜館字間瀬58-1
【設立年】 平成11年（1999年）
【学 部】 健康科学部 学生数912人
【大学院】 健康科学研究科 学生数 77人



県内就職の促進に向けた主な取組

【目標】 私たちは、青森県で学び働く魅力を発信し、地域で活躍できる人材育成を強化・推進するための「Actions」を定め、変われることを約束します！《R2～R7年度中期計画における県内就職率の数値目標 33.6%に対し、より高い数値でクリアするとともに、より良い人材を育成・輩出します。》

【新規】

- ① 県内における学校推薦枠の拡大(令和9年度入学生から)・高大連携事業(高校生の大学講義の受講)の拡充、子どもたちへの保健医療福祉職の魅力発信、学部教育でのグローバルヘルスプログラムの開始等により、青森で学ぶ機会を拡充するとともに、青森で専門職として活躍する魅力やメリットを訴求。課題3
- ② 大学院での専門看護師（感染症看護CNS等）養成コースの新設、県内の若手保健師へのキャリア支援、看護学科「キャリア形成支援枠」第一期生の県内4病院での育成開始により、地域で活躍する専門職の定着や基盤強化を図る。課題3

【継続】

県内事業所の採用力向上セミナー、看護学科キャリア形成支援枠の入試や学部教育など、従来からの特筆すべき取組を継続実施。

柴田学園大学

私立大学／4年制

概要(プロフィール)

【所在地】 青森県弘前市清原1丁目1の16

【設立年】 昭和44年

【学部】 生活創生学部

【学科】

- ・健康栄養学科
- ・こども発達学科
- ・フードマネジメント学科

【学生数】 362名



県内就職の促進に向けた主な取組

【目標】

令和7年度は「県内就職率 50%」を目指す

【新規】

- ① 在学生に対して : 県内就職した卒業生による在学生への近況報告会 **課題1**
- ② 県外卒業生に対して : 特に関東圏の卒業生との懇談会 (県や市のUターン事業の紹介)

【継続】

4年生 (特に県内内定者) による後輩への就職活動報告会 **課題1**

弘前学院大学

弘前学院大学／4年制

概要(プロフィール)

- 【所在地】 青森県弘前市稔町13-1
【設立年】 1971(昭和46)年
【学 部】 文学部・社会福祉学部・看護学部
【学生数】 636人(2025年1月1日時点)



県内就職の促進に向けた主な取組

【目標】

キャリア支援授業・行事をととして県内企業・施設・病院等への一層の理解を深め、県内就職の促進に努める（県内就職24年3月卒全体51%台から26年3月卒は全体55%以上へ）

【新規】

キャリア支援行事：全学部対象「県内企業・施設・病院学内合同説明会（前期）」 **課題1**
（年度末実施の学内合同就職セミナーに加え、前期に県内のみの企業・施設・病院学内合同説明会を行う）

【継続】

- ① キャリア支援授業：全学部対象「ヒロガク教養講話」、文学部対象「キャリアデザイン（県内企業等インターンシップ、県内企業で働く卒業生の講義、県内企業人事担当者による模擬面接会等）」
- ② キャリア支援行事：全学部対象「企業・施設・病院等合同就職セミナー（3月）」、全学部対象「県内企業・施設・病院座談会（県内企業等人事担当者＋卒業生在職者と在学生との懇談）」等

八戸工業大学

私立大学／4年制

概要(プロフィール)

- 【所在地】 青森県八戸市
【設立年】 昭和47年（1972年）
【学 部】 工学部工学科
 感性デザイン学部感性デザイン学科
【学生数】 911名



県内就職の促進に向けた主な取組

【目標】 大卒者の県内就職率を10%向上させる

【新規】

県と連携して、県内就職の促進に向けた企業経営者の学生向け講話、研究室教員と企業の交流会等の開催

課題3

【継続】

- ①工学、エネルギー分野の人材育成と県内企業の理解促進活動：①「八戸工業大学カーボンニュートラル人材育成協議会」活動、②STEAM女子推進・リケジョLABO活動ほか・・・
②「北東北八戸の地域学」選択2単位（1年）開講：地域の特色・理解、地域愛の醸成

地域と連携した実践教育の推進！

概要(プロフィール)

- 【所在地】 青森県八戸市美保野13-98
【設立年】 1981年4月1日開学
【学 部】 地域経営学部 地域経営学科(340名)
【学生数】 健康医療学部 人間健康学科(390名)
健康医療学部 看護学科 (215名)
別科助産専攻 (4名)



県内就職の促進に向けた主な取組

【目標】

地域の魅力を理解し、定着・就業する学生の育成

【新規】

下北地域における看護師不足解消のため、むつ市と本学が包括連携協定を締結し、2025年4月に「看護学科むつ下北キャンパス」を開設

課題3

【継続】

- ① 地域理解のための「地域文化論」や八戸市と市内高等教育機関との連携により開講している「八戸地域学」の受講による、『地域を学びのキャンパス』とした実践教育の実施
- ② 地元企業の理解を目的とした、近隣8市町村と連携協力を締結し行っている地域貢献活動 (ex. エイトベースプロジェクト)

青森大学

私立大学／4年制・6年制（薬学部のみ）

概要（プロフィール）

【所在地】 青森市

【設立年】 1968年（昭和43年）開学

【学 部】 総合経営学部、社会学部、
ソフトウェア情報学部、薬学部

【学生数】 1,182人（2024.12.1現在）

※青森本校の他、東京キャンパス（江戸川区）、
むつキャンパス（むつ市）を設置。

県内就職の促進に向けた主な取組

【目標】

過去3年間の本学県内就職率（R3：42％、R4：30％、R5：36％）から40％以上を目指す。

【継続】

- ①青森県内企業のオープンカンパニー、インターンシップへの参加啓発・強化
- ②青森県中小企業家同友会と連携した企業説明会の開催
- ③青森県内企業による学内個別企業説明会の実施
- ④青森県内企業による学内ミニ合同説明会（仮称）の実施

青森中央学院大学

私立大学／4年制

概要(プロフィール)

- 【所在地】 青森市
 【設立年】 1998年
 【学部】 経営法学部、看護学部
 大学院地域マネジメント研究科、
 別科助産専攻
 【学生数】 998名
 国際的感性をもって地域課題の解決をめざす人材の育成
 を行っている。



県内就職の促進に向けた主な取組

【目標】

県内企業等就職率 経営法学部57%, 看護学部69%(R5年度 経営法学部55%, 看護学部67%)

【新規】

商工会議所と連携した長期インターンシップおよび留学生を対象とした地域企業・団体でのインターンシップの実施。 **課題1**

【継続】

- ① 学部毎に一年時から進路選択のための実践的なキャリア支援プログラム「キャリアプランニング」を開設し、卒業生や地域で活躍する社会人とのトークセッション、企業見学会、近隣企業のPR動画制作、地元企業12社による業界研究セミナーなどを実施。
- ② 県内企業・団体でのインターンシップ（5日間・単位化）および地域と連携したフィールドワーク、アクティブラーニングの実施。

弘前医療福祉大学

私立大学／4年制

概要(プロフィール)

- 【所在地】 弘前市
 【設立年】 2009(平成21)年
 【学 部】 保健学部
 【学生数】 448名



県内就職の促進に向けた主な取組

【目標】 本学は医療系の専門大学であるが、近年の高校生の医療職離れのトレンドにより学生募集段階から苦戦している現況にある。保健学部の直近3ヵ年の県内就職率平均は47.6%であるが、県内就職促進については青森県看護師等修学資金の拡充や県健康医療福祉部主導による医療系県内就職促進活動の利用、本学独自の活動（下記）により県内就職率50%以上を持続的に確保したい。

【新規】

- ①（看護学科）青森県看護師等修学資金の周知と活用で県内就職の促進を図る。 **課題1**
- ②（医療技術学科）学校主催就職ガイダンス（合同説明会）にて県内就職先参加を強化し、県内就職の促進を図る。 **課題1**

【継続】

キャリア教育科目にて、県内就職・県外就職のメリット・デメリットを考える機会を作り、地元就職への再認識と意識付けを行うことに加え、地元就職したOBOGとの交流会を開催し、興味を持たせる。

弘前医療福祉大学短期大学部

私立大学／3年制

概要(プロフィール)

- 【所在地】 弘前市
 【設立年】 2002(平成14)年
 【学 科】 救急救命学科
 口腔衛生学科
 【学生数】 165名



県内就職の促進に向けた主な取組

【目標】 近年、短期大学部では学科の再編・新設が続いたため就職率目標を設定することは難しい。加えて、大学と同じく近年の高校生の医療職離れのトレンドにより、学生募集段階から苦戦している現況にある。県内就職促進については救急救命士など資格によっては就職先が限定される現状があるものの、大学と同じく県内就職率50%以上を目指したい。

【新規】

- ① (救急救命学科) 授業外活動における地元就職先との交流(消防イベント、マラソン救急コーナー等)を促進し、意識を高める。課題1
- ② (口腔衛生学科) 今年度1期生が卒業となるが、県内事業所が多く参加する学校主催の合同就職ガイダンス(合同説明会)への参加促進により地元就職への意識を高める。課題1

【継続】

授業内ゲストや全体就職支援ガイダンスにおける県内に就職したOBOGとの交流の中で、地元就職について知る機会を設け、興味を持たせる。

柴田学園大学短期大学部

私立大学／2年制

概要(プロフィール)

- 【所在地】 弘前市上瓦ヶ町 2 5
【設立年】 昭和 2 5 年 4 月開学
 (学園設立 大正12年)
【学 部】 ●生活科 ●保育科
【学生数】 1 9 9 名



県内就職の促進に向けた主な取組

【目標】

県内就職率50～60%を目指す。

(コロナ禍は71% (県内定着率) だったが、年々数字は下がり、今の卒業生は未確定ではあるが39.4%。意識的に取組を行い (達成は難しいかもしれないが) 20%～30%アップを目指したい。)

【新規】

「地域の魅力」が伝わる高校生向けの公開講座を設定し、高校生に本学のアピールをする。

課題1

【継続】

- ①講義「学園と地域を知る」「津軽を探る」等を開講
- ②保育実力upプロジェクト

青森中央短期大学

私立大学／2年制

概要(プロフィール)

【所在地】 青森市

【設立年】 1970年

【学 部】 食物栄養学科、幼児保育学科

【学生数】 170名

建学の精神「愛あれ、知恵あれ、真実（まこと）あれ」のもとに、情熱あふれるプロフェッショナルを輩出し、ともに地域と生きる大学



県内就職の促進に向けた主な取組

【目標】

県内企業等就職率 75%（R5年 68%）

【新規】

県内企業、幼稚園・保育園を対象とした就職説明会、企業・園見学会等を実施し実習施設以外についても広く知る機会を増やしていく。

課題1

【継続】

- ①各学科の授業科目の中に、青森について学ぶ機会を設ける「学びの青森化」の取り組みを継続して実施する。
- ②地域の企業・団体等と連携し、地元食材を使ったレシピ開発やボランティア活動等地域課題の解決の取組を実施している。



一人ひとりが望む“なれる”と“できる”を実現！

概要(プロフィール)

- 【所在地】 青森県八戸市美保野13-384
- 【設立年】 1971年4月1日開学
- 【学 科】 幼児保育学科(106名)
※令和7年度3年コース開設
介護福祉学科(46名)



県内就職の促進に向けた主な取組

【目標】

保育士・介護士に加えて、小学校の教諭となる学生の輩出

【新規】

- ① コロナ禍以前、幼児保育学科では毎年キャリア支援事業の一環として「保育施設説明会」を開催していたが、現在は学生数の減少もあって実施できていない。本学主体での開催は困難なため、保育・幼児教育の関連団体が連携して県内の保育者養成校を対象に実施していただけるよう働きかける。課題1
- ② 幼児保育学科で開設する3年コースの学生には、地域の保育・教育施設でアルバイトを経験する機会を提供する。課題1

【継続】

両学科とも「地域文化論」を必修として、地域について知る・体験する活動(講義、演習、ボランティアや学外活動)を展開する。

八戸工業高等専門学校

国立高等専門学校／5年制・7年制（専攻科のみ）

概要（プロフィール）

【所在地】 八戸市

【設立年】 昭和37年

【学 部】

産業システム工学科

機械・医工学コース、電気情報工学コース

マテリアル・バイオ工学コース、環境都市・建築デザインコース

産業システム工学専攻

機械・システムデザインコース、電気情報システム工学コース

マテリアル・バイオ工学コース、環境都市・建築デザインコース

【学生数】 862名（R6.10.1現在）



県内就職の促進に向けた主な取組

【新規】

- ① 国立高等専門学校機構が実施する「COMPASS5.0再生可能エネルギー（風力）人財育成プロジェクト」の拠点校となった。今後、洋上風力業界を中心とする地域のGX企業との連携を図って行く予定である。 **課題3**
- ② 1月に「地元企業のためのインターンシップと就職説明会」を開催した。地元企業に対し、本校でのインターンシップや求人活動の方法を説明し、学生の地元企業への就職促進を目的とした。令和6年度は、案内した89社のうち37社が参加し、参加率は42%だった。令和7年度も継続して実施し、参加率50%以上を目指したい。

【継続】

3月に「企業内容説明会」を開催予定である。参加予定は196社（県内54社）で、R5年度の179社から17社増加した。R5年度は学内体育館での開催においてキャパシティを超える場面があったため、R6年度は2部制を導入し、受入れ枠を拡大した結果、参加社数を増やすことができた。R7年度はR6年度の実施状況を踏まえ、200社（上限）の受入れを目指したい。 **課題2**

青森職業能力開発短期大学校

厚生労働省所管大学校／2年制

概要(プロフィール)

【所在地】 青森県五所川原飯詰

【設立年】 昭和59年4月

【学 部】 3学科 【学生数】 68名

【設立目的】

本校は、産業界からの要請に応えるため、講義と実験・実習を一体的に融合させながら、理論と実践を調和させた教育訓練を行い、学理的素養と実技能力を併せ備えた人間性豊かな実践技術者の育成を目指しています。



県内就職の促進に向けた主な取組

【目標】

学生の県内就職率60%以上

【新規】

地元の事業主団体（2団体）と協力し、学生を対象に合同企業説明会を実施。

課題1

【継続】

- ① 青森県内企業で過去に複数の学生が就職している企業に対し、在籍状況調査を実施し、データベース化（協力企業40社程度）。企業と在籍者数を一覧にし、玄関先に掲示。修了生の在籍企業に授業での講義を依頼。次年度以降、再度、在籍状況調査を実施し、データベースのメンテナンスを実施予定。
- ② 卒業研究に相当する授業において、教員指導の下、一部の学生グループが地元企業や自治体と共同研究事業に取り組む。

青森県商工会議所連合会

「AOMORI未来創造ラボ」トライアルプログラム



学生にとって地元企業の存在を知覚させうる機会の創出を目的に、地域の企業と学生をマッチングさせ、企業が提供する課題解決型プログラムに学生が取り組む「AOMORI未来創造ラボ」事業。令和6年度は約3か月間のトライアルプログラムを開催。令和7年度も内容を充実させて実施を予定している。

課題1

令和6年度のプロジェクト並びに協力事業所

- | | |
|---|------------------------|
| ① 青森県観光物産館「アスパム」内のフロア・コーナーの利用促進 | ◇協力事業所：(公社)青森県観光国際交流機構 |
| ② PROJECT ABC ～駅ビルについて学び、イベントを実施してみよう！～ | ◇協力事業所：(株)JR東日本青森商業開発 |
| ③ 青い森鉄道イメージキャラクター「モーリー」を活用したPR強化プロジェクト | ◇協力事業所：(株)青い森鉄道 |
| ④ GWイベント「AOMORI春フェスティバル」で実施する企画を考えよう！ | ◇協力事業所：(株)協同 |
| ⑤ 地元定着研究イベント『学生と経済界の本音トーク』企画・運営 | ◇協力事業所：青森商工会議所 |

青森県商工会連合会

団体概要(プロフィール)

【所在地】 青森市新町二丁目8番26号
【設立年】 昭和36年11月28日
【会員数】 40商工会 10,581名
【事業内容】 商工業者に対する経営支援業務

県内就職の促進に向けた主な取組

- 県内の商工会会員企業への新規高卒者等の早期採用要請
- インターンシップの受入れ



青森県中小企業団体中央会

県内就職の促進に向けた主な取組

○人材育成研修事業の実施

「新入社員研修」

- ・（協）八戸総合卸センター
- ・カービジネスサポート（協）

○青森県中小企業青年中央会の活動支援

- ・ しんまちふれあい広場への出展
電気工作キットでの親子ものづくり体験、高所作業車への試乗体験会など、地元企業の仕事に触れ合う機会となる活動を支援

○一般社団法人青森県専門工事業担い手確保推進協議会の活動支援

- ・ 県内高等学校卒業予定者を対象とした企業合同説明会開催の支援
企業ブース設置のほか、専門工事への理解を深めるよう作業設備等に触れる機会を設け、本年度は青森市、八戸市の2会場で実施



青森県工業会

団体概要(プロフィール)

【所在地】青森市新町2-4-1

【設立年月】2010年（平成22年）12月

【代表者】桃井 透

【会員数】正・賛助会員計 142名

【事業目的】青森県における工業及び工業に関連する産業に従事する者の相互研鑽を推進することにより、工業の一層の発展を図るとともに、新たな創造的事業活動への取組みを促進させ、もって本県経済の成長に大きく貢献することを目的とする。

【主要事業】

- ①工業の支援に関する事業
- ②工業の事業に関する情報収集と活用に関する事業
- ③会員企業間のネットワーク化の推進に関する事業
- ④工業の発展に向けたビジョン策定に関する事業
- ⑤工業の為の要望等に関する事業
- ⑥会員企業の県外・県内地域間交流に関する事業
- ⑦人材育成等のセミナー・研究会の開催に関する事業
- ⑧その他この法人の目的を達成する為に必要な事業



▲ものづくりトレーナー研修



▲キラリ輝く職場づくり研究会



▲北東北三県工業団体交流会（企業見学会）

県内就職の促進に向けた主な取組

理工系大学や短期大学校との連携による県内就職促進の取組

○理系学生向けの取組

県及び大学と連携し、県内就職の促進に向けた企業経営者の学生向け講話、企業向け採用力向上セミナー、企業と大学研究室の交流会を開催する。 **課題3**

○短期大学校と会員企業との合同企業説明会

地域性の高い短大と会員企業との相互理解を深め、マッチングを図る。

青森県中小企業家同友会

団体概要(プロフィール)

- 【所在地】 青森市平新田森越12-28
- 【設立年】 1998年（平成10年）
- 【会員数】 約400社
- 【事業内容】 「よい会社・よい経営者・よい経営環境」づくりのため、企業経営者の学びあい活動を通じた地域づくり運動の推進



県内就職の促進に向けた主な取組

県内大学等との連携による県内就職促進の取組

○インターンシップの受入

包括連携協定を締結している大学・短期大学の意向に沿ったインターンシップを受入。実施ニーズは増加傾向。

○企業ガイドブックの作成・配布

会員企業の求人情報を取りまとめた最新版企業ガイドブック「WING2026」を5,000冊を制作。大学・短期大学にQRコードを表示したポスターを配布し、デジタル版の閲覧にも対応。